

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 316 (通算 646 回)

2016 年 3 月 8 日 (火)

“グローバル” なインターンシップの進化——

## コーオプ型教育のコンセプトと導入方策Ⅱ


～ 大学主体のプログラム / 2・3・6 カ月超 / 社会協働での育成 ～

- ※ [亜細亜大] アジア夢カレッジ～12 年の実績 / 150 日留学と 5 週間の海外 I S / 検証と今後
- ※ [東京工大] コーオプ教育と I S の違い / 本格導入への試行 / 事前・事後教育と成績評価
- ※ [甲南大] 経営職能型長期 I S / グローバル人材プログラム / 選抜方法 / 教育実績と今後
- ※ 日本型コーオプ教育の未来 / コーオプ教育⇔キャリア教育 / 先進例に学ぶ / 具体化シナリオ

### ● 講師陣 ●

西澤 正樹 氏 / 亜細亜大学 アジア研究所 教授  
 笹岡賢二郎 氏 / 東京工科大学 工学部 教授  
 内藤 文雄 氏 / 甲南大学 経営学部 教授 (国) 神戸大学 名誉教授  
 加藤 敏明 氏 / 文部科学省「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業委員会」専門委員  
 元 立命館大学 教授

2016 年 3 月 8 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

 地域科学研究会  
高等教育情報センター

日 時 : 2016 年 3 月 8 日 (火) 10:00～16:40  
 会 場 : 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)  
 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362  
 アクセス : 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より  
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷  
 駅」麹町口より徒歩 10 分  
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ、  
 FAX または E-mail にてご送付ください。  
 支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
 郵便振替 00110-8-81660  
 口座名 <(株)地域科学研究会>  
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に  
 代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となり  
 ますので、必ずご確認ください。  
 参加費 : A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (消費税込)  
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)  
 43,000 円 (送料、消費税込)  
 C. 高等教育同人 (☆) 21,000 円 (消費税込)  
 ※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、  
 開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。  
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、  
 特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。  
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪い  
 ときには代理の方がご出席ください。  
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認  
 願います。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター  
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106  
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082  
 E-mail : [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)  
 HP : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

### 研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 316

### コーオプ型教育のコンセプトと導入方策Ⅱ

2016 年 月 日

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加

支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込  
必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 〳 11:20	<p>□ [亜細亜大] アジア夢カレッジ～キャリア開発中国プログラムの12年                      ～大連150日留学と5週間の海外ビジネスインターンシップ～</p> <p style="text-align: right;">亜細亜大学 西澤 正樹</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャリア開発中国プログラム 3つの要素                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 4年一貫産学連携教育</li> <li>(2) 150日間の中国留学</li> <li>(3) 5週間の海外ビジネスインターンシップ</li> </ol> </li> <li>2. 「夢カレッジ」海外ビジネスインターンシップの経過                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 立ち上げ期の取り組み</li> <li>(2) 実施の12年～総力をあげて</li> </ol> </li> <li>3. アジア「夢カレッジ」の今後                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 産業界のアジア産業人材要求の変化</li> <li>(2) 学生意識の変化</li> <li>(3) 亜細亜大学のアジア「夢カレッジ」の展開</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:30 〳 12:50	<p>□ [東京工科大] コーオプ教育本格導入とその実際                      ～導入の狙いとその方策～</p> <p style="text-align: right;">東京工科大学 笹岡賢二郎</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コーオプ教育導入の経緯                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コーオプ教育とは？</li> <li>(2) コーオプ教育の始まり</li> <li>(3) コーオプ教育とインターンシップの違い</li> <li>(4) コーオプ教育の狙い</li> </ol> </li> <li>2. コーオプ教育の本格導入のための試行                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コーオプ実習の試行とは？</li> <li>(2) コーオプ実習の試行の実績</li> <li>(3) コーオプ実習の試行の結果と成果</li> </ol> </li> <li>3. 東京工科大学型コーオプ教育                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 基本的なフレームワークと実施体制</li> <li>(2) 事前教育、コーオプ実習、事後教育の概要と成績評価</li> <li>(3) コーオプ実習生の受入先企業の開拓方策</li> <li>(4) 今後の課題と展望</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:50 〳 15:10	<p>□ [甲南大経営学部] 経営職能型長期インターンシップ                      ～現状と今後の方向性～</p> <p style="text-align: right;">甲南大学 内藤 文雄</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. インターンシップにおけるグローバル人材育成の考え方</li> <li>2. ビジネス・プロフェッション・コースの具体的な取り組み内容                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本プログラムによる教育の特徴</li> <li>(2) 選抜の方法</li> <li>(3) インターンシップの実績</li> <li>(4) 成果発表や継続のための工夫</li> <li>(5) 就職状況</li> </ol> </li> <li>3. 実施からこれまでに見えた教育効果と課題                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育効果</li> <li>(2) 課題</li> </ol> </li> <li>4. 今後の方向性</li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:20 〳 16:40	<p>□ 日本型コーオプ教育の未来に向けて                      ～世界に学ぶコーオプ教育の具体化シナリオ～</p> <p style="text-align: right;">文科省専門委員 加藤 敏明</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コーオプ教育の端緒、米国の歴史を紐解く                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コーオプ教育からキャリア教育へ</li> <li>(2) そして再び、キャリア教育からコーオプ教育へ</li> </ol> </li> <li>2. コーオプ教育から見る世界標準                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 我が国の現況</li> <li>(2) 先駆国の先進事例に学ぶコーオプ教育の在り方</li> </ol> </li> <li>3. 日本型コーオプ教育を考える                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 米国でも、それは起こった</li> <li>(2) どのようにして組み、育むのか</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>